

(経研 2018・I 一般・社会人小論文)

大学院経済学研究科

2018年度・第1期 修士課程一般入学試験問題

(小論文)

解答上の注意

事項

1. 問題・解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 小論文のテーマは、志望するコース・研究領域別に出題される。第1志望のコース・研究領域のテーマについて解答すること。
3. 日本文で記すこと。
4. ペンまたはボールペンで記すこと。
5. 訂正は誤りを二本線で消し、修正液を使用しないこと。
6. 一枚の解答用紙のみを用いて解答すること。解答用紙の追加はない。
7. 試験時間は60分とする。

早稲田大学大学院経済学研究科

以下のうち、第1志望のコース・研究領域のテーマに該当する1題を選択して答えよ。

解答欄の指定された場所に、出願した第1志望のコース・研究領域を記すこと。

経済学コース 経済理論研究領域

情報の非対称性について、例を挙げて説明せよ。

経済学コース 統計・計量分析研究領域

定性データの重要性について、あなたの意見を自由に述べよ。

経済学コース 経済史研究領域

歴史分野における方法論について、あなたの意見を自由に述べよ。

経済学コース 経済政策研究領域

中央銀行の役割について、あなたの意見を自由に述べよ。

経済学コース 公共政策研究領域

中央政府と地方政府の役割について、あなたの意見を自由に述べよ。

経済学コース 国際経済研究領域 ／ 国際政治経済学コース

国際協調の失敗について、あなたの意見を自由に述べよ。

以上